

平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	広島市	学校名	祇園中学校
校長名	絹谷 徹	電話番号	082-874-0055
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	確かな学力の定着と豊かな人間関係を育む指導方法の工夫 ～生徒指導の三機能を生かした授業展開を通して～		
当該ページのアドレス	<a href="http://cms.edu.city.hiroshima.jp/weblog/data/j1055/5/0/233938.pdf">http://cms.edu.city.hiroshima.jp/weblog/data/j1055/5/0/233938.pdf</a>		
研究内容	<p style="text-align: center;"><b>【「授業改善」に向けた取組（生徒指導の三機能を生かした授業）】</b></p> <p>① 自己存在感を与える（認められ、わかる授業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒のつぶやきや発表を傾聴しているか      ・承認、称賛、励ましを行っているか</li> <li>・声かけや支援(配慮)を行っているか      ・一人一人に役割を与えているか</li> <li>・相互の思考・感情交流、相互援助(貢献)の場が生まれるように働きかけているか</li> </ul> <p>② 共感的な人間関係を育成する（関わらせる授業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での学び合いになるように、コミュニケーションの基点になっているか</li> <li>・ペアやグループの活動を設定し、協同して取り組ませ、肯定的に評価しているか</li> <li>・授業終わりに、生徒同士の相互評価の場面を設定しているか</li> </ul> <p>③ 自己決定の場を与える（考え、判断したことを発表する授業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人で調べ、作業し、思考する時間を保障しているか</li> <li>・ペアやグループや学級全体で、発表や表現する場面を設けているか</li> <li>・授業展開の中で、個人思考→集団思考→個人思考のプロセスを仕組んでいるか</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【「豊かな人間関係づくり」への取組】</b></p> <p>生徒理解に基づいたソーシャルスキルの獲得や学校行事への振り返りから取組の日常化を図る。また、援助する力、協同する力を発揮できるような活動の場をすべての教育活動に設定するよう工夫する。</p> <p style="text-align: center;"><b>【研究の検証・評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 全体研修会での研究協議</li> <li>② 教科会での研究協議</li> <li>③ アンケートによる生徒・保護者・教員の意識調査</li> <li>④ 学力の測定（基礎・基本定着状況調査、全国学力・学習状況調査、定期テスト等）</li> </ul>		
備考	学力向上推進事業「授業改善推進校」（国語科） 広島県国語教育研究大会会場校 [平成27年11月27日（金）]		

